



第2回東北教育旅行セミナー



次は「13：30」より

プログラム5

「だからこそ岩手県で学ぶ」

(岩手県観光協会、花巻温泉)



【だからこそ 岩手県で学ぶ】

岩手県への教育旅行のご提案

〔3つの体験で考える力、生きる力を育む〕

公益財団法人 岩手県観光協会

はじめに 本日ご紹介させていただく内容です

- 1 岩手県のプロフィール
- 2 岩手県の交通アクセス
- 3 岩手県での「探究」～学びの3つのポイント～
 - ①震災学習 ②自然・農山漁村体験 ③歴史・文化学習
- 4 岩手県 最新おすすめ情報
- 5 モデルコース
- 6 岩手県の支援制度

1 岩手県のプロフィール

- ・ 岩手県には、豊かな自然、宮沢賢治や石川啄木など多くの偉人を輩出した風土、世界文化遺産「平泉」をはじめとする史跡・施設があります。
- ・ 岩手県では、これらを生かした「歴史・文化学習」、「自然・農山漁村体験」、そして東日本大震災からの教訓を学ぶ「震災学習」など、豊富な教育旅行メニューを用意しています。

海・山・川をすべて体験できる 豊かな自然

- ◆ 面積は15,278km²・北海道に次ぐ大きさ
(東京都+埼玉県+千葉県+神奈川県<岩手県)
- ◆ 国立公園 十和田八幡平国立公園 / 三陸復興国立公園
- ◆ 国定公園 栗駒国定公園 / 早池峰国定公園



多くの偉人を輩出した歴史・風土

- ◆ 宮沢 賢治 (詩人・童話作家) 花巻市出身
- ◆ 石川 啄木 (歌人・詩人) 盛岡市出身
- ◆ 原 敬 (政治家) 盛岡市出身
- ◆ 後藤 新平 (政治家) 奥州市出身
- ◆ 新渡戸 稲造 (教育者・思想家) 盛岡市出身

世界が注目する岩手の文化

- ◆『平泉の文化遺産』(平泉町)
2011年6月、世界文化遺産登録
- ◆『橋野鉄鉱山』(釜石市)
明治日本の産業革命遺産
2015年7月、世界文化遺産登録
- ◆『御所野遺跡』(一戸町)
北海道・北東北の縄文遺跡群
2019年7月、世界文化遺産推薦候補に選定
- ◆『早池峰神楽』(花巻市)
2009年9月、ユネスコ無形文化遺産登録
- ◆『吉浜のスネカ』(大船渡市)
2018年11月、「来訪神:仮面・仮装の神々」
ユネスコ無形文化遺産登録
- ◆『日本漆生産・精製』(二戸市)
2020年12月、「伝統建築工匠の技」
ユネスコ無形文化遺産登録



2 岩手県の交通アクセス

○岩手県までのアクセス

- 高速道路
- 復興道路
- 計画区間
- JR新幹線
- 航空路線



○岩手県内の交通ネットワーク



2 岩手県の交通アクセス

【岩手県内】復興道路等の開通予定

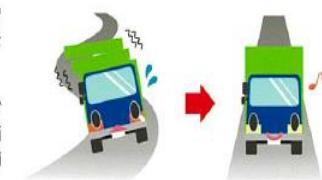


- 復興道路・復興支援道路は、**2020年度中に一部の区間を除き開通**予定です。
- 復興道路等の開通により、**沿岸地域のアクセスはもちろん、内陸部から沿岸地域へのアクセスも飛躍的に向上**します。



⇒ 走行快適性の向上

- 勾配のきつい山道、急カーブの走行は、救急搬送中の患者に大きな負担がかかるほか、車両を運転するドライバーの負担も大きくなります。
- また、商品・荷物を運ぶトラックは、積み荷が傷まないよう、必要以上に慎重な運転を強いられています。
- 復興道路の整備により、急勾配や急カーブが解消され、救急搬送における患者や車両を運転するドライバーの負担やトラック輸送による荷傷みが軽減されます。



⇒ 乗り物酔いも緩和されます！

3 岩手県での「探究」～学びの3つのポイント～

岩手発・3つの体験

震災学習

被災地を見て考える

自然・農山漁村
体験

体験交流して考える

歴史・文化
学習

地方発の歴史を考える

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ①震災学習

- ・東日本大震災津波で被災した沿岸各地では、津波の体験と教訓を語り継ぐ震災語り部ガイドや、被災地の方々との交流など、子供たちの「生きる力」を育み、防災意識の大切さを学ぶことができる「震災学習」を提供しています。
- ・この「震災学習」は、岩手県ならではの学習効果の高い教育旅行メニューです。



普代村 命を守る水門と大津波の歴史



宮古市 学ぶ防災ガイド



釜石市 震災からの教訓・防災学習



山田町 新生やまだの震災語り部



三陸鉄道 震災学習列車

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ①震災学習

- ・ 岩手県内では、東日本大震災津波の事実や教訓を後世に伝え、世界中の人たちと共有するため、伝承施設が整備されています。
- ・ 屋内施設のため、悪天候時や冬期間も安心して利用できます。

うのすまい・トモス(釜石市)



開館時間:9:30~17:00

休館日:水曜日・年末年始

入館料:無料

電話:0193-27-5666



いわてTSUNAMIメモリアル (陸前高田市)



開館時間:9:00~17:00

休館日:年末年始

入館料:無料

電話:0192-47-4455



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ①震災学習

陸前高田市

- ・陸前高田市は、被災した建物など4つを「震災遺構」として保存しています。
- ・これらの震災遺構や巨大防潮堤、市内で現在も行われている大規模工事などを、「復興最前線ツアー」として見学できます。
- ・その他、フィールドワークとして復興事業に従事する市役所や現地の事業所へのインタビューの実施など、**学校側のニーズに応じたオーダーメイドの対応**も可能です。



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ①震災学習

「なぜ、被災地に行くのか」を自分の頭で考える

事前学習

1~3回

アクティブラーニング

グループワークを通じて
問題設定を行う

なぜ三陸で大きな
津波が起きたの？

なぜ津波の被害が
大きくなったの？

津波の後、被災地
はどうなったの？

なぜ復興には時間
がかかるの？

修学旅行

1~2泊

フィールドワーク
事前学習で立てた仮説
を検証する

事後学習

1回

学びの省察

今回の経験をどう活か
すのかを省察する

災害は他人事で
なく自分事

いざという時、まさ
かと言わないように

どうしたら、自分と大
切な人を守れるか

被災地での体験を「これからどう生かすのか」考える

これらのプロセスを経ることにより、単なる被災地見学に止まらず、「**主体的な学び・対話的な学び・深い学び**」につなげることができます。

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ①震災学習



震災ガイド

講話

一般社団法人マルゴト陸前高田



震災学習 震災と復興の振れ幅を感じる

テーマ：東日本大震災が襲ったまちの“いま”に触ることで。自分自身で考え・行動することの大切さを学ぶ。

時 間	内 容	ポイント	講話を組み合わせることも可能です。
約90分	震災学習「復興最前線」～震災を知る～ 東日本大震災津波伝承館 (ガイド：館内解説員)	【気持ちの導入】 陸前高田を襲った大震災と復興のいまを自分たちの目で見て感じる	長洞元気村「防災クロスロード」 災害を自分事としてとらえ 「自分だったらどうするか」を考える
	巨大防潮堤・震災遺構見学 「奇跡の一本松など」 (ガイド：マルゴト陸前高田)		 
約60分	中心市街地へ～復興を感じる～ (まちあるきやフィールドワークなどを予定)	海側の状況と新しく復興が進んでいる中心市街地とのギャップを感じ、震災を伝える陸前高田と復興が進む陸前高田を感じる	
	宿舎へ		



震災遺構「奇跡の一本松」



米沢商会ビル



再建された店舗へ訪問



旧駅舎をモチーフにした新駅舎



中心市街市街地

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験

- ・ 広大な県土を誇る岩手県では、全域で豊かな自然を生かした体験メニューを用意しています。
- ・ 都会にはない大自然の中での体験を通じて、自然の素晴らしさや自然との共生を学び、そして体験を通じたコミュニケーション能力の育成を図ることができます。



ブルーベリー摘み体験 【滝沢市】



魚さばき体験 【久慈市】



ブナの森探検 【八幡平市】



カキ・ホタテの養殖体験 【山田町】



もちつき体験 【遠野市】



砂金掘り体験 【岩泉町】

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験



詳しくは、岩手教育旅行ガイドブック「体感！感動！ワクワクいわて」をご覧ください。
https://iwatetabi.jp/edu_travel/2020wakuwaku_all1.pdf

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験

体験メニュー紹介 ①シャワークライミング【久慈市】



○川のせせらぎや森の澄んだ空気を全身に感じながら、渾や瀬、滝など変化に富んだ渓流を、徒歩で上流へと上っていきます。

○予測できない環境の中を、仲間と力を合わせ、流れに逆らってゴールを目指す中で、仲間と協力することの大切さを学ぶことができます。

○天然のウォータースライダーや、滝壺ダイブも楽しめます。

○期間:5~10月

○所要時間:2~3時間

○対応人数:1回当たり20人まで

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験

体験メニュー紹介 ②サッパ船アドベンチャーズ【田野畠村】



- 漁師が普段漁に使っている小型漁船(サッパ船)に乗り、「海のアルプス」とも称される北山崎断崖の大パノラマを海上から眺めます。
- ガイドを務める現役の漁師とのふれあいを通じ、自然の恵み、漁業の厳しさと喜び、そして人の心の温かさを感じることができます。
- 運が良ければ、「青の洞窟」の絶景が楽しめるかも。
- 期間:通年
- 所要時間:1時間
- 対応人数:1回当たり50人まで

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験

体験メニュー紹介 ③スキー教育旅行【県内全域】



スキー場一覧

No	市町村名	スキー場名	電話番号	リフト	コース	アクセス
1	久慈市	平庭高原スキー場	TEL0194-72-2700	3	10	九戸IC→40分
2	九戸村	村営くのへスキー場	TEL0195-42-2366	1	3	九戸IC→15分
3	一戸町	奥中山高原スキー場	TEL0195-35-3131	5	11	一戸IC→40分
4	盛岡市	岩山パークスキー場	TEL019-624-4476	2	3	盛岡南IC→25分
5	盛岡市	生出スキー場	TEL019-683-1636	2	1	西根IC→10分
6	八幡平市	田山スキー場	TEL0195-73-2650	2	3	安代IC→15分
7	八幡平市	八幡平リゾート・パノラマスキー場	TEL0195-78-2577	4	7	松尾八幡平IC→15分
8	八幡平市	八幡平リゾート・下倉スキー場	TEL0195-78-3456	3	6	松尾八幡平IC→15分
9	八幡平市	安比高原スキー場	TEL0195-73-5111	11[ゴンドラ1]	21	松尾八幡平IC→15分
10	早石町	網張温泉スキー場	TEL019-693-2211	5	7	盛岡IC→40分
11	早石町	零石スキー場	TEL019-693-1111	6[ロープウェー1]	11	盛岡IC→30分
12	早石町	岩手高原スノーパーク	TEL019-693-4000	7[ゴンドラ1]	11	盛岡IC→35分
13	花巻市	鉛温泉スキー場	TEL0198-25-2711	2	5	花巻南IC→20分
14	北上市	夏油高原スキー場	TEL0197-65-9000	5[ゴンドラ2]	14	北上江釣子IC→30分
15	遠野市	赤羽根スキー場	TEL0198-65-3343	3	3	富守IC→40分
16	一関市	祭時スノーランド	TEL0191-39-2020	3	2	一関IC→45分
17	奥州市	市営越路スキー場	TEL0197-39-2105	1	2	水沢IC→40分
18	奥州市	ひめかわスキー場	TEL0197-49-2105	2	6	水沢IC→30分
19	奥州市	国見平スキー場	TEL0197-52-6411	2	10	平泉前沢IC→30分
20	西和賀町	湯田スキー場	TEL0197-82-2410	3	1	湯田IC→15分
21	西和賀町	志賀来スキー場	TEL0197-85-2914	2	1	湯田IC→20分

○岩手県内には、全国屈指の21のスキー場があり、良質のパウダースノーが楽しめます。

○大規模なスキー場や大自然を満喫できるスキー場などがあり、学校様のニーズに応じた冬季の教育旅行をサポートします。



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ②自然・農山漁村体験

①くすまき高原宿泊体験協議会

受入地域	葛巣町
受入可能人数	100人規模まで受入可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	(一社)葛巣町振興公社 0195-66-0555 http://www.kuzumaki.jp/

②零石町グリーン・ツーリズム推進協議会

受入地域	零石町
受入可能人数	120人規模まで受入可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	青森県会員事務局(零石町観光商工会内) 019-692-6416 https://shizukushigjt.com/

③はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会

受入地域	花巻市
受入可能人数	130人 ※他地域との連携可能
受入可能時期	4月～10月
民泊受入期間の連絡先	JAIいわて花巻 企画管理部企画課 0198-22-6288 http://www.japanair.or.jp/green/

④おうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会

受入地域	奥州市・平泉町
受入可能人数	280人 ※他地域との連携可能
受入可能時期	4月～10月
民泊受入期間の連絡先	青森県会員事務局(奥州市市政課内) 0197-24-2111 青森県ホームページ

⑤平泉町グリーン・ツーリズム推進協議会

受入地域	平泉町
受入可能人数	40人 ※他地域との連携可能
受入可能時期	4月～10月
民泊受入期間の連絡先	同窓会事務局(平泉町振興会内) 0191-46-5564 http://www.town.tsuruji.iwate.jp/index.htm

⑥いちのせきニューターリズム協議会

受入地域	一関市
受入可能人数	最大160人
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	いちのせきニューターリズム協議会事務局 0191-82-3111 http://ichinoseki-newtourism.com/

⑦遠野民泊協会

受入地域	遠野市
受入可能人数	要相談(体験コースによる) ※始発地との連携可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	いちのせきニューターリズム協議会事務局 0191-82-3111 http://ichinoseki-newtourism.com/

⑧一般社団法人マルゴト陸前高田

受入地域	陸前高田市
受入可能人数	300人程度 ※他地域との連携可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	一般社団法人マルゴト陸前高田 0192-22-7410 http://marugoto-iwakunataita.com/

⑨すみた民泊協会

受入地域	住田町
受入可能人数	50人程度 ※他地域との連携可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	住田町観光協会事務局 0192-46-2111

⑩釜石オープン・フィールド・ミュージアム実行委員会

受入地域	釜石市
受入可能人数	要相談
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	同窓会事務局(釜石市振興会内) 0193-27-5566 https://visitkamaishi.jp/

⑪たのはた農山漁村体験推進協議会

受入地域	田野畠村
受入可能人数	200人程度
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	NPO法人 体験村・たのはたネットワーク 0194-37-1211 http://tanohata-taken.jp/

⑫久慈市ふるさと体験学習協会

受入地域	久慈市
受入可能人数	300人程度 ※津軽町と連携して 500人程度受入可
受入可能時期	通年
民泊受入期間の連絡先	(一社) 大野ふるさと公社 0194-77-2266 http://www.tourism-ohno.jp/

⑬海と高原のまち・ひろの体験交流推進協議会

受入地域	洋野町
受入可能人数	200人程度
受入可能時期	※久慈市と連携して 500人程度受入可
民泊受入期間の連絡先	(一社) 大野ふるさと公社 0194-77-2266 http://www.tourism-ohno.jp/

- 農業や漁業、林業、畜産業のほか、食文化や工芸、自然体験など**豊富な体験メニュー**を用意しています。

- 受入家庭との心温まるふれあいや交流が、生徒にとって何より大きな経験となります。

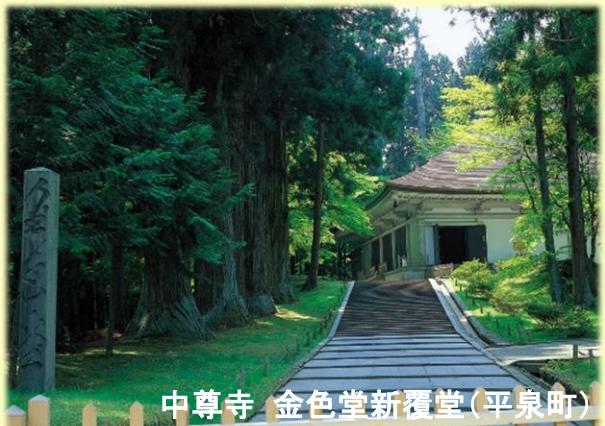
- 民泊は最大300名程度まで受入可能で、日帰り体験もできます。

※新型コロナウィルス感染症予防対策のため、2020年度は受入制限しています。



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ③歴史・文化学習

- ・ 岩手県には「平泉の文化遺産(平泉町)」と「明治日本の産業革命遺産 橋野鉄鉱山(釜石市)」という2つの世界遺産があります。
- ・ 昨年7月には「御所野遺跡(一戸町)」を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に選定され、来年度の世界遺産登録を目指しています。
- ・ 岩手県では、これらの歴史や風土が育んだ、豊かな文化を生かした体験プログラムを用意しています。



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ③歴史・文化学習

岩手県ならではの歴史学習



啄木新婚の家【盛岡市】



宮沢賢治記念館【花巻市】



えさし藤原の郷【奥州市】



遠野ふるさと村【遠野市】

3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ③歴史・文化学習

岩手県ならではの文化体験



3 岩手県での「探究」学びの3つのポイント ③歴史・文化学習

盛岡市での自主研修

おすすめコース

ブラザおでって

2階には観光文化情報プラザ、3階には総合事務室があり、観光情報を手に入れることができます。

もりおか歴史文化館

盛岡城跡公園内にあり、盛岡の歴史や盛岡ブランド認証商品、城下町盛岡の盛岡を展示しています。

盛岡城跡公園(岩手公園)

南郷家の居城であった盛岡城の旧跡。現在は石垣や堀が残り、公園として四季を通じて市民に親しまれています。

上の橋 銅宝珠(ぎぼし)

中津川に架かる橋で、享和元年(1608)と慶長16年(1611)の櫻塗珠が合計18個取り付けられています。

岩手県公会堂

アール・デコ様式の豪華な内装が美しい昭和2年(1927)開館の近代コンクリート建築の先駆け。

石割桜

巨大な花房岩の岩肌から伸びるエドヒガンザクラ、樹齢約350~400年といわれ盛岡地方裁判所の前にあります。

ござ九

文化12年(1816)創業の商家で、中津川沿いの土蔵が連なる蔵前を代表する景観となっています。

岩手銀行赤レンガ館

明治44年(1911)に建てられた赤いレンガと白い花崗岩(カニガラ)のコントラストが美しい建物です。

もりおか啄木・賢治青春館

明治43年(1910)竣工の旧第九十銀行を活用し、盛岡の歴史と啄木と賢治の青春時代を紹介します。



詳しくは、修学旅行パスポート「まち歩き盛岡」をご覧ください。

<http://www.city.morioka.iwate.jp/kankou/kankou/1033123.html>

お問い合わせ：盛岡市観光課 TEL:019-626-7539

「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称) ～「平泉」の世界文化遺産登録10周年～



2021年 開館予定



「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へ継承するための拠点施設として整備が進められています。

場 所: 岩手県立柳之御所史跡公園内
(道の駅平泉そば)
施設規模: 延床面積約 $2,422.94\text{m}^2$

5 モデルコース①

周遊・体験型

一戸・安比・盛岡 1泊2日コース(安比周辺1泊)

1日目

二戸駅

世界文化遺産推薦候補

御所野遺跡

自然学校で自然・スポーツ・食・農林業などを体験

安比高原

宿泊地

30分

1時間30分

1時間

1時間30分～6時間

2日目

宿泊地

城下町散策、食・職場体験など

盛岡市内自主研修

1時間

1時間40分～2時間30分

盛岡駅

周遊・体験型

花巻・遠野・奥州・世界遺産平泉・一関 2泊3日コース(花巻周辺1泊・平泉周辺1泊)

1日目

盛岡駅

50分

宮沢賢治記念館

40分

賢治生誕の地で農業体験等「花巻ほんもの体験」

賢治が描いた世界を体験

宮沢賢治童話村

5分

30分

20分

花巻市内

5～6時間

20分

宿泊地

2日目

宿泊地

1時間30分

とおの物語の館

40分

20分

遠野ふるさと村

1～2時間

1時間

歴史公園えさし藤原の郷

2時間

40～1時間

宿泊地

3日目

宿泊地

10～30分

世界遺産 中尊寺

5分

1時間30分～2時間

世界遺産 毛越寺

30分

1時間30分～2時間

盛岡駅

一ノ関駅

宿泊地

八幡平・安比周辺
ホテルなど

宿泊地

花巻温泉郷など

一関市温泉郷、
平泉周辺ホテル・
旅館など

5 モデルコース②

滞在・体験型

久慈(山形)滞在 2泊3日コース(久慈周辺2泊)

宿泊地

1日目

二戸駅

1時間

久慈(山形)

トレッキング

3時間

宿泊地

久慈周辺宿泊施設など

2日目

宿泊地

久慈(山形)
滞在

ダム湖でカヌー＆カヤック体験

郷土料理作り体験

2時間

宿泊地

久慈周辺宿泊施設など

3日目

宿泊地

久慈滞在

久慈琥珀博物館見学・体験

やませ土風館・久慈秋まつり体験

3時間

1時間

1時間

二戸駅

滞在・体験型

釜石滞在 2泊3日コース(釜石周辺2泊)

宿泊地

1日目

盛岡駅

2時間

釜石

産業体験 鉄の歴史館見学・金属鋳造体験

1~2時間

宿泊地

釜石周辺ホテル・
旅館など

2日目

宿泊地

釜石滞在

橋野高炉跡見学・自然散策ウォーク又はそば打ち体験

2~3時間

昼食

1時間30分

農作業体験

2時間

宿泊地

釜石周辺ホテル・
旅館など

3日目

宿泊地

釜石滞在

震災学習

1~3時間

盛岡駅

2時間

※ 移動は貸切バスの利用を想定しています。時間は概ねの時間です。

6 岩手県の支援制度①

事前視察経費の助成

震災学習を中心とした教育旅行の誘致を図るため、先生方に岩手県内の教育旅行コンテンツの視察を行っていただき、視察に係る経費(交通費、宿泊費、施設見学料等)を県で負担

(ただし人数や学校数に上限あり)

震災語り部ガイド派遣事業

教育旅行の事前学習等の講師として、震災語り部ガイドを学校に派遣するための経費(交通費、宿泊費、講演料等)を県で負担

(ただし人数や学校数に上限あり)

いわて教育旅行相談窓口の設置

(公財)岩手県観光協会内に「いわて教育旅行相談窓口」を設置し、学校や旅行会社を対象に、資料提供や教育旅行受入施設の紹介、コースの相談など各種問い合わせに対応

電話:019-651-0626

FAX:019-651-0637

E-mail:kyoryo@iwatetabi.jp



6 岩手県の支援制度②

岩手県教育旅行バス運行助成事業

岩手県内の宿泊施設で2泊以上の宿泊を伴う、バスを利用した教育旅行を実施する
岩手県外の学校または旅行会社に対して、バス料金の一部を助成

区分	要件	交付額	上限額
区分1 (継続来訪校)	(1) 岩手県沿岸地域又は県北地域※の宿泊施設において1泊以上の宿泊を伴う教育旅行	バス1台当たり 30,000円	1つの教育旅行当たり 150,000円
	(2) (1)以外の教育旅行	バス1台当たり 15,000円	1つの教育旅行当たり 75,000円
区分2 (新規来訪校)	(1) 岩手県沿岸地域又は県北地域※の宿泊施設において1泊以上の宿泊を伴う教育旅行	バス1台当たり 40,000円	1つの教育旅行当たり 200,000円
	(2) (1)以外の教育旅行	バス1台当たり 30,000円	1つの教育旅行当たり 150,000円
環境学習加算	八幡平エリアにおける環境学習コンテンツを1本以上利用する教育旅行 ※環境学習コンテンツは別紙のとおり	バス1台当たり 10,000円加算	1つの教育旅行当たり 50,000円加算

詳しくは、岩手県ホームページをご確認ください

<https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/kankou/1009340/1029632.html>

最後に… 全国の学校・旅行会社の皆様へ

岩手県は、皆様のお越しを心よりお待ち
しております。



【お問い合わせ先】

(公財)岩手県観光協会 部長代理 高橋 健志

TEL:019-651-0626

おでんせ いわて！